

平成 29 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 29 年 10 月 7 日（土）

開会：午後 8 時 30 分 閉会：午後 9 時 40 分

場所：城山 1 丁目集会所

参加者：男 27 人、女 13 人 計 40 人（うち職員 1 人）

町職員：町長、副町長、建設部参事、上下水道課長、建設課長、長寿福祉課長、政策課長

○懇談

男性（1） 東員町の田んぼは、一反で何俵くらいとれるんですか。

建設部参事 米は平均で 1 反あたり 8 俵をきっており、7.9 俵くらいです。全国平均で 8 俵から 8.5 俵くらいで、米については東員町も全国平均とあまり変わりません。

男性（2） 介護認定は要介護 1 から 5 までありますが、例えば要介護 1 の人が千円くらいのサービスを受けられるとしたら、要介護 5 の人はどれくらいのサービスを受けられますか。

長寿福祉課長 サービスによってそれぞれ金額が変わります。また、介護度によって受けられる上限金額が設定されています。その中で、その方の状況に応じたケアプランをもとに構成されたサービスを受けていただきます。ですので、一概にサービスを比較してどうとは言えません。介護度が高くなるとサービスの上限額も上がってきますが、その分自己負担額も高くなっていきます。現在自己負担額は、サービスを受けられた費用の 1 割から 2 割を負担いただいております。

男性（1） 人によって受けられるサービスが違うというのが良くわからなくてちょっともやもやして、要介護 1 の人はこれだけと金額とかがあれば分かりやすいんですが。

長寿福祉課 一般的な部分で言いますと、サービストータルで要介護 1 の人で 1 ヶ月の支給の限度額が 16 万 6,920 円。要介護 5 の人は 36 万 650 円です。デイサービスの場合、自己負担額で申し上げますと、要介護 1 の人が 656 円、要介護 5 の人ですと、1,144 円ということです。これが自己負担 1 割分ですので残りの 9 割が公費負担ということになります。

男性（2） 町長さんの話で、新しい農業の話がありましたが、担当が建設部参事さんということで少しお話を聞かせて頂ければと思います。

建設部参事

町長からもお話がありましたが、現在東員町には空いている土地がほとんどありません。企業を立地できるような場所もほとんどありません。そんな中で、農地が東員町の全体面積の三分の一、700haほどございます。もともと東員町は農業を主体とした町です。この農地を使ってもう一度お金儲けを真剣に考えていこうということでございます。最近農業が儲からないということで、耕作放棄地が増えています。まずこの耕作放棄地で、果樹、野菜など園芸作物を作り始めて、農家の方にこういったものを取り入れていただくということでございます。現在、町でぶどうとブルーベリーを作っていますが、これを来年、再来年には面積拡大をして、収入が得られる農業に変えていきます。

もうひとつが、東員町は現在水田利用型農業でございます。減反政策による米、麦、大豆が100%です。この中で、我々が目をつけたのが、大豆です。現在大豆は、収穫量が全国平均の三分の一にも満たない状況でありまして、これを全国平均にするだけでもかなりの収益があります。三重県で作られている品種が統一されているということで、東員町だけで作る新しい品種を作りたいと考えております。併せて、四日市市に大豆を丸ごと使った製品を作られている事業者がありまして、ここの豆腐は特殊な機械を使いまして全くおからの出ない豆腐、栄養が丸ごとつまった豆腐です。この事業者は国内だけでなく、国外へも進出していまして、現在、この事業者と東員町に移転していただけないか協議を進めているところです。農業で生産性を高めることで必ず雇用が生まれます。そんななかで、高齢者の方、子育てをおえた女性の方、あるいは障がいをお持ちの方の就労の拡大を目指し、これから儲かる農業、農業を核としたまちづくりに町をあげて取り組んでいきますので、どうかよろしく願いいたします。

男性（2）

私は現在サラリーマンですが、現役引退したら、なんらかの形で協力できれば協力したいと考えています。町長がおっしゃられたように、雇用のことも考えておられるということで、何年かはかかるとは思いますが、ぜひ達成していただきたいと思っております。

建設部参事

まだ始めたばかりですので、すぐには雇用というところも難しいとは思いますが、今後5年以内に事業を拡大して軌道に乗せようと、私を筆頭に頑張っていきますのでご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

女性（1）

中部公園で、マルシェとか食べ物のイベントとかあったんですけど、去年確か上げ馬に引っ掛けた食材というかなんかあったと思うんですけど、それが今年継続していないのが、非常に残念で、せっかくコンテストみたいにやったのに、その場限りで終わってしまったのがもったいないと思いましたので、継続して広めていったりしていただきたいと思いました。

それと、イベントのときに東員町をアピールするようなものが見受けられなくて、せっかく町外からも来て頂いたりしているんだから、もっとアピールするなにかが

ればいいんじゃないかと思いました。ちょっとインパクトが足りなかったんじゃないかと思いました。

町長 東員町は宣伝下手だといつも言われます。この辺も改善していかないといけないと思います。イベントについては、マルシェはほぼ定着してきました。4月と9月に開催していきまして、少しずつ拡大しているような状況にあります。今度はコスモス祭りを10月9日に東員駅の前で行います。これまでと違って、出店も20店舗ほどあると聞いておりますし、コスモスもちょうど満開です。ぜひお越しください。

政策課長 今お話頂きました、今年のイベント、OMIGOTOフェスというイベントを開催させていただきました。当時地方創生ということで国から100%補助でやらさせていただきました。その時に、東員町らしいものということで、上げ馬にちなんだものを募集し3、4点出てきました。当日の売れ行きを見てみますと、あんまり芳しいものではありませんでした。おっしゃっていただいたように継続ということも必要だと思いますので、今後も東員町ならではのものを作っていくということに関しては今後も取り組んで生きたいと思います。

それから、OMIGOTOということで、町の人でこんな方がみえますよ、とかこんなものを作っていますよ、というのをプラットフォームを作りまして、東員町役場のホームページにリンクさせていただいて、紹介させていただいております。また、これまでになかったような東員町の紹介パンフレットも昨年度作らせていただきました。町長言われたようにまだまだ紹介下手なところもありますが、町内の方はもとより町外の方が転入していただけるような啓発に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうかご協力いただけますようによろしくお願いいたします。

男性(3) 町長がおっしゃられたように、農業の町がベースにあってその上でベッドタウンのネオポリスができた、とそういう歴史です。私も昭和62年に名古屋から転入してきました、約30年住んでいます。名古屋や栄で飲んでバスで帰ってくる最中に、東員病院の坂を上ってきますが、そこが30年ほとんど変わっていません。ネオポリスというのはアピールできる場所だと思いますが、夜バスで帰ってくるとその入り口が全く分からないというのが現状でして、ネオポリスは東員町の人口の半分くらいですか、それだけ集約されておりますので、行政のほうもそこら辺考えてよしなにしていればと思います。

町長 ありがとうございます。ちょうどネオポリス上がるところ、入り口は桑名市なんです。東員町はだいたい浜乙女が来ているところからなんです。ちょっと変則的に桑名市が入り込んでいるところなんです。入り口部分は桑名市で、いま梨園になっていると思いますが、桑名市の部分についてはさすがに東員町では手をつけられません。梨園のすぐ上の部分は、先ほど話した浜乙女の工場です。あそこには、浜乙女と同じ

くらいの土地が後3つありまして、それが恐らくこの1、2年の内に埋まってくると
思います。そうするとあの辺も様相が大分変わると思います。それ以上になると、城
山や笹尾の皆さんから恐らく怒られるんじゃないかと思えます。緑のあるところに
我々はきたんだ、と。実はもう少し北の、焼却場へ向かう道の東側、木が切られて土
地が掘られています。あれについて、非常に苦情を頂いていまして、やはり守るべき
ものは守っていかなければいけないと思っています。特に道の反対側、城山のほうで
すが、東洋ゴムが企業の森ということで草刈りしたり、間伐したり里山を守る活動と
いうことで綺麗に整備していただいております。緑を守りながら住みやすい町という
ことを思っています、東側に関しては工場の地域にしていますので今後できてくる
と思います。

男性（3） 安全のためという大きな大儀もありますし、アピールという意味もございまして入り
口というのは大事だと思うんです。玄関口が真っ暗というのはいかがなものかと思
いますので、そこら辺を考えて頂ければと思います。

町長 一生懸命に取り組んでいきたいと思えます。なお、今、できるかぎり安全にという
ことで東員病院と神社の間の歩道を作り始めておりますので、それもまたよろしくお
願いいたします。

・懇談による意見

1. 介護保険制度について
2. 東員町のPRについて
3. ネオポリス入り口（東員病院坂道）について